

演習 II

科目ナンバリング SEM-302
必修 2単位

石毛 宏

1. 授業の概要(ねらい)

産業・企業研究とその結果のプレゼンを通じて、①産業・企業への理解を深めるとともに、②ビジネスの問題解決のための調査手法と論理的な分析スキル、③ビジネスで通用するプレゼンスキル、を身につけることを目指します。秋学期には、ビジネスにおけるプレゼンの役割と要点を学び、各人が設定したテーマで業界または企業を調査・分析して、その結果を個人でプレゼンします。

2. 授業の到達目標

- (1) 独力で産業・企業の問題設定ができる
- (2) 独力でプレゼンのストーリーと資料を作成できる
- (3) 独力で効果的なプレゼンができる

3. 成績評価の方法および基準

①ゼミでの発言、討論、リーダーシップなどゼミ活動実績(50%)、②ゼミ全体への貢献実績(20%)、③努力と工夫の跡が見られるプレゼンテーション(30%)

4. 教科書・参考文献

参考文献

- 石毛宏(著) 『成長産業目利き講座 ー伸びるビジネスが診えるようになるー』 きんざい
石毛宏(著) 『教養としてのビジネス入門(第三版)』 創成社
石毛宏(著) 『21世紀を豊かに生きるための資本主義学』 金融財政事情研究会

5. 準備学修の内容

- (1) 関連文献をよく読み、討議テーマに自らの意見とその理由を発表できるよう準備する
- (2) 調査・分析を通じて、何が壁となり、何が難しいのか、自分自身で体験して学ぶ

6. その他履修上の注意事項

- (1) 「経営分析I,II」、「日本の産業I,II」を履修することが望ましい
- (2) 体と頭を動かすこと、継続的に学習すること、のクセを身に付けること
- (3) 単位を取ればよい、指示待ち・受身で対応、という思考から脱すること
- (4) 主体的、積極的にゼミに参加し、楽しい思い出、語り合える友人を創ること

7. 授業内容

- 【第1回】 プレゼンの基本を学ぶ ープレゼンまでの手順と要点を修得する
【第2回】 ビジネス現場でのプレゼンを知る(1)ー目的の明確化と準備の仕方
【第3回】 ビジネス現場でのプレゼンを知る(2)ー論点の掘り下げ方と論理展開
【第4回】 ビジネス現場でのプレゼンを知る(3)ー伝え方と説得力を修得する
【第5回】 企業をテーマにしたプレゼン ー企業分析の実際を踏まえる
【第6回】 プレゼンと論文資料の基本を修得する(1)ーデータの使い方の演習
【第7回】 プレゼンと論文資料の基本を修得する(2)ー表とグラフの活用の演習
【第8回】 プレゼンと論文資料の基本を修得する(3)ー図解力をみがく演習
【第9回】 社会で活躍するための基本を学ぶ(1)ービジネス活動の基本を学ぶ
【第10回】 社会で活躍するための基本を学ぶ(2)ープロのプレゼン練習を知る
【第11回】 ゼミ生によるプレゼンとクラス討議(1)
【第12回】 ゼミ生によるプレゼンとクラス討議(2)
【第13回】 ゼミ生によるプレゼンとクラス討議(3)
【第14回】 ゼミ生によるプレゼンとクラス討議(4)
【第15回】 まとめ 1年間のゼミ活動を振り返って